

令和6年度事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計
 課・室名 道路建設課 (単位:千円)

事業名	区分	経費区分	福井県長期ビジョンにおける位置づけ	関連する県の計画等	事業区分			事業開始年度	経過年数	令和7年度予算額	財源内訳				評価に基づく今後の対応									
					実行予算	補助金	その他				国庫	起債	その他特定財源	一般	拡充	継続	整理統合	縮減	休止	廃止	終期の見直し	完了	その他	見直し額
国道417号整備事業	終了	政策的経費	3 楽しみを広げる(創造力)		○			H29	8												○			270,000
国道417号整備事業	継続	政策的経費	3 楽しみを広げる(創造力)		○			R5	3	19,000	10,450	8,000	550											41,000
町道稲荷水海線整備事業	継続	政策的経費	3 楽しみを広げる(創造力)		○			R5	3	200,000	105,000	85,000	10,000			○								
国道476号整備事業	継続	政策的経費	3 楽しみを広げる(創造力)		○			R6	2	7,000	3,850	3,000	150											24,000
原子力災害制圧道路等整備事業	継続	政策的経費	4 住みやすさを高める(地域力)		○			H24	14	282,000			282,000											53,000
					5					508,000	119,300	96,000	292,700			1	3					1		388,000

国道417号整備事業

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	砂村 秀成	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 交流を広げる基盤整備]				関連する県の計画等		[]					
[解決すべき問題・課題] (国)417号は、第一次緊急輸送道路にも指定された重要な路線であるが、当区間は豪雪地帯であるにも関わらず急勾配・線形不良区間が連続し、円滑な交通に支障をきたしている。						[問題・課題を表す客観的データ] 現道区間6.1kmの内、1.8kmで道路勾配が7%以上 曲線半径50m以下の急カーブ箇所が17箇所 斜面防災対策必要箇所が8箇所						
[事業目的] 当該区間のバイパスを整備することで安全で円滑な交通を確保する。												
[事業内容] 地係:池田町板垣～越前市南坂下町 急勾配・線形不良区間の道路改良 「全体計画」 ・延長:L=3,450m ・幅員:W=5.5(8.5)m ・事業費:96億円 ・事業期間:H29～R6年度												
[受益者] 国道417号利用者(池田町板垣～越前市南坂下町)						[想定される受益者数] 1,120台/日						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績) 事業名					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (役割分担) 事業名					
市町との連携状況	なし					他県の状況						

国道417号整備事業

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	砂村 秀成			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	-					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額														
[予算額の推移等]												(単位:千円)		
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	令和7年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		900,000	1,800,000	1,500,000	270,000									
2月現計予算額の推移		1,000,000	2,360,000	1,500,000	230,000									
決算額の推移		466,687	1,874,467	1,203,500										
前年度までの 主な増減理由	令和元年度～5年度（仮称）新板垣トンネル本体工事と設備工事の事業進捗にあわせ事業費が増減した													
[成果指標等の推移]														
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	供用延長	(目標)	(0)	(0)	(0)	(3,450)	(3,450)	(3,450)	R6年度の全線供用					
		実績	0	0	0	3,450	3,450	3,450						
活動指標	事業進捗率	(目標)	(30)	(51)	(94)	(100)	(100)	(100)	(当該年度までの事業費) / (全体事業費)					
		実績	41	51	94	100	100	100						
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和7年度の変更点				事業評価						
令和6年11月に板垣坂バイパスを供用開始し、成果指標を達成した。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 完了	270,000			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

国道417号整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課		課長名	砂村 秀成
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R9 年度
事業実施方法	直営			経過年数						3 年		
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 交流を広げる基盤整備]				関連する県の計画等		[]					
[解決すべき問題・課題] (国)417号は、第一次緊急輸送道路にも指定された重要な路線であるが、当区間は豪雪地帯であるにも関わらず狭隘区間であるため、円滑な交通に支障をきたしている。						[問題・課題を表す客観的データ] 当区間は第3種4級であり、基準幅員は7.00m(車道幅員5.5m)であるが、事業区間において狭小幅員(5.00m)があり大型車両のすれ違いが困難						
[事業目的] 当区間を整備することで、安全で円滑な道路交通の確保や、より強靱な緊急輸送道路の確保・丹南地域の東西交流・連携の活性化を図る												
[事業内容] 地係:池田町市～上荒谷 狭隘区間の道路改良 「全体計画」 ・延長:L=450m ・幅員:W=7.0(5.5)m ・事業費:3億円 ・事業期間:R5～R9年度												
[受益者] 国道417号利用者(池田町市～上荒谷)						[想定される受益者数] 2,800台/日						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績) 事業名					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (役割分担) 事業名					
市町との連携状況	なし					他県の状況						

国道417号整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	砂村 秀成			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R9 年度
事業実施方法	直営													
補助率	-													
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	19,000		10,450	8,000	(諸) 550			防災・安全交付金 10,450千円 足羽川水源地域対策基金 550千円						
[予算額の推移等]												(単位:千円)		
区 分			3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	令和7年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移					10,000	60,000	19,000	調査設計、用地測量が完了し、用地買収へ着手するため						
2月現計予算額の推移					10,000	30,000								
決算額の推移					0									
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分			3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	供用延長	(目標) 実績			(0) 0	(0) 0	(0)	(0)	(450)	R9年度の全線供用				
活動指標	事業進捗率	(目標) 実績			(3) 3	(23) 23	(30)	(23)	(100)	(当該年度までの事業費) / (全体事業費)				
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価					実績を踏まえた令和7年度の変更点				事業評価					
設計が完了し、活動指標を達成した。					設計が完了したため、用地買収を行い工事を実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
									<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	41,000		
									<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

町道稲荷水海線整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課		課長名	砂村 秀成
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R9 年度
事業実施方法	直営			経過年数								
補助率	—			3 年								
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 交流を広げる基盤整備]				関連する県の計画等		[]					
[解決すべき問題・課題] 町道稲荷水海線は、今立郡池田町稲荷～水海に至る一級町道であるが、当該路線は現在交通不能区間となっている。						[問題・課題を表す客観的データ] 平成2年から12年まで県代行(過疎)にて事業が実施されたが、現在休止中。						
[事業目的] 国道417号冠山峠道路建設ならびに国道417号道路改良(板垣坂バイパス)の広域道路ネットワーク整備と連携し、足羽川ダム建設に伴う地域活性化施策として生活環境の改善、地域振興ならびに過疎地域の定住化を図る。												
[事業内容] 地係:池田町稲荷～水海 交通不能区間の道路改良 「全体計画」 ・延長:L=1,010m ・幅員:W=7.0m ・事業費:40億円 ・事業期間:R5～R9年度												
[受益者] 町道稲荷水海線利用者						[想定される受益者数] 1,120台/日						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況	なし					他県の状況						

町道稻荷水海線整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	砂村 秀成					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R9 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	-															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	200,000	105,000	85,000	(諸) 10,000		地方創生道整備推進交付金 105,000千円 足羽川水源地域対策基金 10,000千円										
[予算額の推移等]												(単位:千円)				
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	令和7年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移				120,000	200,000	200,000	トンネル工事のための準備工事を進める									
2月現計予算額の推移				120,000	182,536											
決算額の推移				70,250												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	供用延長	(目標)		(0)	(0)	(0)	(0)	(1,010)	R9年度の全線供用							
		実績		0	0											
活動指標	事業進捗率	(目標)		(3)	(8)	(13)	(16)	(100)	(当該年度までの事業費) / (全体事業費)							
		実績		3	8											
[事業の評価]																
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和7年度の変更点				事業評価								
橋梁工事に着手し、活動指標を達成した。				地質調査、詳細設計を進め、地すべり対策工事に着手する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

国道476号整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課		課長名	砂村 秀成
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R6 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R10 年度
事業実施方法	直営											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる(創造力)] 政策 [10 交流を広げる基盤整備]				関連する県の計画等		[]					
[解決すべき問題・課題] (国)476号は、第一次緊急輸送道路にも指定された重要な路線であるが、当区間は豪雪地帯であるにも関わらず線形不良で見通しが悪いため、円滑な交通に支障をきたしている。						[問題・課題を表す客観的データ] 当区間は第3種3級であり、曲線半径100m以下、視距55mであるが、事業区間において曲線半径50m、視距30mとなっている。						
[事業目的] 当区間を整備することで、安全で円滑な道路交通の確保や、より強靱な緊急輸送道路の確保・丹南地域の東西交流・連携の活性化を図る												
[事業内容] 地係:池田町松ヶ谷 線形不良区間の道路改良 「全体計画」 ・延長:250m ・幅員7.5m(6.0m) ・事業費:250百万円 ・事業期間:令和6年度～令和10年度												
[受益者] 国道476号利用者(池田町松ヶ谷)						[想定される受益者数] 1,100台/日						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況	なし					他県の状況						

国道476号整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	砂村 秀成			
事業主体		県			事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	R6 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R10 年度
事業実施方法		直営				□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率		-				□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	7,000	3,850	3,000	(諸) 150		防災・安全交付金 3,850千円 足羽川水源地域対策基金 150千円								
[予算額の推移等]												(単位:千円)		
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	令和7年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移					31,000	7,000	調査設計が完了し、用地測量へ着手するため							
2月現計予算額の推移					20,000									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	供用延長 (目標) 実績				(0) 0	(0)	(0)	(250)	R10年度の全線供用					
活動指標	事業進捗率 (目標) 実績				(12) 12	(15)	(30)	(100)	(当該年度までの事業費) / (全体事業費)					
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和7年度の変更点				事業評価						
調査設計が完了し、活動指標を達成した。				調査設計が完了したため、用地買収を行い工事を実施する。				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	24,000			
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

原子力災害制圧道路等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	砂村 秀成	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R9 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 住みやすさを高める(地域力)] 政策 [16 防災・治安先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		[]					
[解決すべき問題・課題] 幹線道路(国道27号)から原子力発電施設までのアクセス路が1本のみであり、近年の大雨等による土砂崩れ等により、通行止めなどの交通障害が発生し、交通の確保および通行の安全確保が課題となっていた。						[問題・課題を表す客観的データ] 現在事業中である舞鶴野原港高浜線において、現況の最小幅員6.7m、最小曲線半径15m、縦断勾配最大8.5%であり、安全で円滑な通行に支障をきたしている。また平成30年の土砂崩れにより、通行止めを含む約12ヶ月間の交通規制を行っている。						
[事業目的] 福島第一原発での事故を踏まえ、原発事故発生時の迅速な初動・事故制圧等を行うため、幹線道路から原発までの道路の多重化や現道の防災機能の強化を図り、県民の安全・安心を確保する。												
[事業内容] (一)竹波立石縄間線(敦賀市白木～浦底):交通不能解消 4.9km(新設) (主)佐田竹波敦賀線(美浜町佐田～竹波):バイパス 5.1km (一)赤礁崎公園線(おおい町犬見～大島):バイパス 3.4km (一)音海中津海線(高浜町音海～小黑飯):バイパス 1.6km (一)竹波立石縄間線(敦賀市立石～敦賀原発):バイパス 0.6km (主)舞鶴野原港高浜線(高浜町神野～難波江):線形改良 2.5km												
[受益者] 福井県民、電力事業者 他						[想定される受益者数] 123,668人(原子力発電所5km圏内の人口:H28.10.1) 以上						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	なし					他県の状況	以下の県にて同様の事業を実施 ・佐賀県 県道 肥前呼子線 L=5.5km ・愛媛県 県道 鳥井喜木津線 L=0.7km					

原子力災害制圧道路等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路建設課	課長名	砂村 秀成				
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H24 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R9 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			14 年
補助率	—											14 年			14 年
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	282,000			(負担金) 282,000	0	電力事業者負担金 282,000千円									
[予算額の推移等]												(単位:千円)			
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	令和7年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移		310,000	355,000	420,000	335,000	282,000	整備計画による減								
2月現計予算額の推移		310,000	355,000	420,000	185,800										
決算額の推移		180,000	206,000	180,000											
前年度までの主な増減理由		整備計画による減													
[成果指標等の推移]															
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	供用箇所数 (部分供用を含む)	(目標) (5)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	各事業路線における供用開始時期を目標として設定						
		実績 5	6	6	6										
活動指標		(目標)							成果に至る取組として、主要構造物であるトンネル工事の着手数を設定 (平成28年度までにすべてのトンネル工事に着手済)						
		実績													
[事業の評価]															
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和7年度の変更点				事業評価							
・令和3年度に舞鶴野原港高浜線を部分供用を開始し、成果指標を達成している。 ・舞鶴野原港高浜線においては、残る区間の用地補償が完了し、工事を進めている。				用地補償が完了したため、引き続き工事を進めていく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	53,000				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					